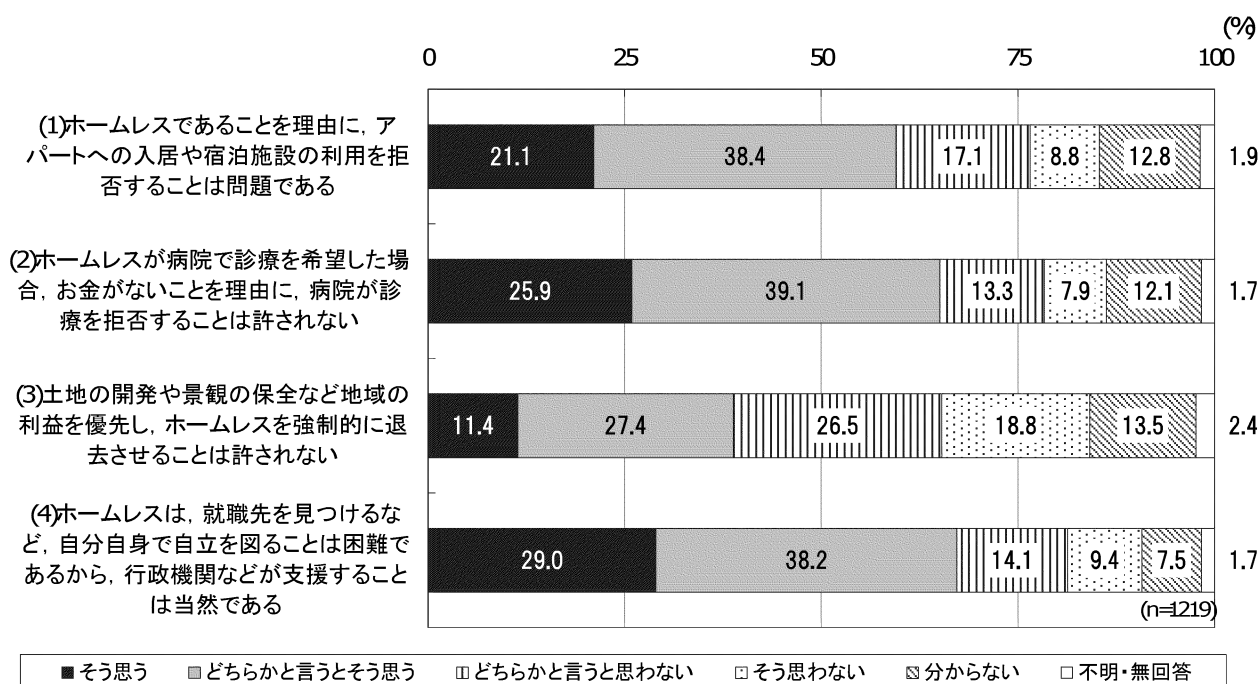


（３）現代社会における新たな問題について

問 13 ホームレスに関して、次のような意見があります。あなたはどのように思いますか。
《○はそれぞれ１つ》



行政機関などによるホームレスの自立支援が当然と考える人は約7割

「(4) ホームレスは、就職先を見つけるなど、自分自身で自立を図ることは困難であるから、行政機関などが支援することは当然である」について、「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と回答した人の割合を合わせると7割近くの回答となっている。

また、「(2) ホームレスが病院で診療を希望した場合、お金がないことを理由に、病院が診療を拒否することは許されない」についても、「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と回答した人の割合を合わせると6割を超えている。

一方、「(3) 土地の開発や景観の保全など地域の利益を優先し、ホームレスを強制的に退去させることは許されない」では、「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と回答した人の割合を合わせても4割未満であり、他の設問と比べると、やや低い割合となっている。

性別でみると、すべての項目で女性の方が「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と肯定的に回答する傾向が強い。

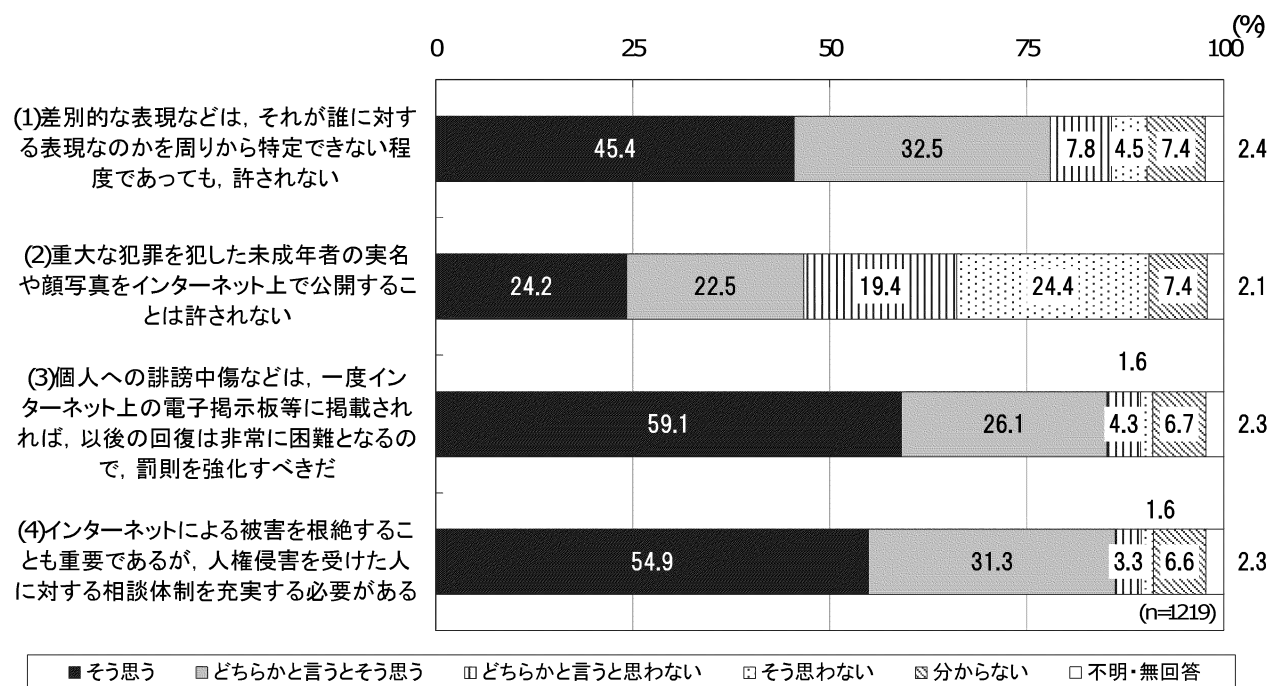
年代別でみると、50歳以上の年代で「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と肯定的に回答する傾向が強い。

◆加重平均(性別・年代)

	男 (n=510)	女 (n=696)	20歳代 (n=108)	30歳代 (n=168)	40歳代 (n=182)	50歳代 (n=203)	60歳代 (n=270)	70歳以上 (n=281)	全体 (n=1219)
(1)ホームレスであることを理由に、アパートへの入居や宿泊施設の利用を拒否することは問題である	0.46	0.62	0.43	0.41	0.42	0.50	0.70	0.64	0.54
(2)ホームレスが病院で診療を希望した場合、お金がないことを理由に、病院が診療を拒否することは許されない	0.65	0.77	-0.01	0.23	0.40	0.81	1.12	1.05	0.72
(3)土地の開発や景観の保全など地域の利益を優先し、ホームレスを強制的に退去させることは許されない	-0.27	-0.06	-0.51	-0.39	-0.54	-0.02	0.08	0.05	-0.16
(4)ホームレスは、就職先を見つけるなど、自分自身で自立を図ることは困難であるから、行政機関などが支援することは当然である	0.69	0.69	0.39	0.45	0.50	0.78	0.87	0.88	0.70

※「そう思う」:2 「どちらかと言うと思う」:1 「どちらかと言うと思わない」:-1 「そう思わない」:-2で算出(「分からない」の回答除く。)

問 14 インターネットに関する問題について、次のような意見があります。あなたはどのように思いますか。《○はそれぞれ1つ》



誹謗中傷への罰則強化、人権侵害を受けた人に対する相談体制の充実が必要と考える人が8割を超えている

「(3) 個人への誹謗中傷などは、一度インターネット上の電子掲示板等に掲載されれば、以後の回復は非常に困難となるので、罰則を強化すべきだ」, 「(4) インターネットによる被害を根絶することも重要であるが、人権侵害を受けた人に対する相談体制を充実する必要がある」について、「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と回答した人の割合を合わせると8割を超えている。

性別でみると、すべての項目で女性の方が「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と肯定的に回答する傾向が強い。

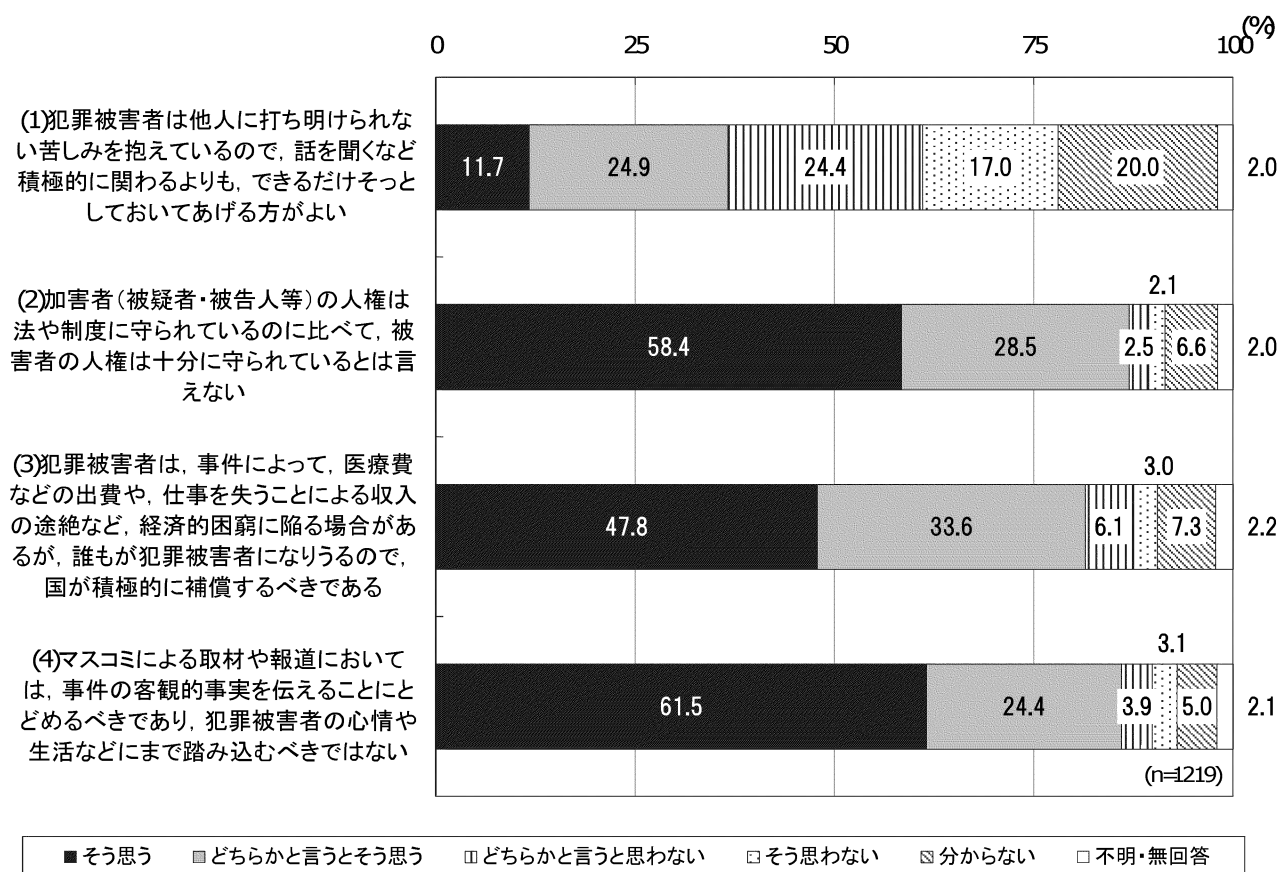
年代別でみると、ほとんどの項目で20～40歳代の年代が50歳代以上に比べて「そう思う」と回答する割合が低い傾向がみられる。

◆加重平均(性別・年代)

	男 (n=510)	女 (n=696)	20歳代 (n=108)	30歳代 (n=168)	40歳代 (n=182)	50歳代 (n=203)	60歳代 (n=270)	70歳以上 (n=281)	全体 (n=1219)
(1)差別的な表現などは、それが誰に対する表現なのかを周知から特定できない程度であっても、許されない	1.05	1.29	0.74	0.99	1.12	1.28	1.31	1.35	1.18
(2)重大な犯罪を犯した未成年者の実名や顔写真をインターネット上で公開することは許されない	-0.18	0.19	-0.26	-0.24	-0.21	0.11	0.10	0.37	0.03
(3)個人への誹謗中傷などは、一度インターネット上の電子掲示板等に掲載されれば、以後の回復は非常に困難となるので、罰則を強化すべきだ	1.38	1.60	1.15	1.42	1.39	1.59	1.61	1.63	1.50
(4)インターネットによる被害を根絶することも重要であるが、人権侵害を受けた人に対する相談体制を充実する必要がある	1.43	1.53	1.22	1.49	1.48	1.48	1.49	1.59	1.48

※「そう思う」:2 「どちらかと言うとそう思う」:1 「どちらかと言うと思わない」:-1 「そう思わない」:-2で算出(「分からない」の回答除く。)

問 15 犯罪被害者に関する問題について、次のような意見があります。あなたはどのよう
に思いますか。《○はそれぞれ1つ》



犯罪被害者の人権尊重が不十分であることや、犯罪被害者に関する取材や報道は客観的事実にとどめるべきと考える人が8割を超えている

「(2) 加害者の人権は法や制度に守られているのに比べて、被害者の人権は十分に守られているとは言えない」、「(4) マスコミによる取材や報道においては、事件の客観的事実を伝えることにとどめるべきであり、犯罪被害者の心情や生活などにまで踏み込むべきではない」について、「そう思う」、「どちらかと言うとそう思う」と回答した人の割合を合わせると8割を超えている。

◆加重平均(性別・年代)

	男 (n=510)	女 (n=696)	20歳代 (n=108)	30歳代 (n=168)	40歳代 (n=182)	50歳代 (n=203)	60歳代 (n=270)	70歳以上 (n=281)	全体 (n=1219)
(1)犯罪被害者は他人に打ち明けられない苦しみを抱えているので、話を聞くなど積極的に関わるよりも、できるだけそっとしておいてあげる方がよい	-0.10	-0.17	-0.16	-0.45	-0.44	-0.21	-0.12	0.27	-0.13
(2)加害者(被疑者・被告人等)の人権は法や制度に守られているのに比べて、被害者の人権は十分に守られているとは言えない	1.48	1.56	1.34	1.52	1.63	1.64	1.55	1.39	1.52
(3)犯罪被害者は、事件によって、医療費などの出費や、仕事を失うことによる収入の途絶など、経済的困窮に陥る場合があるが、誰もが犯罪被害者になりうるので、国が積極的に補償するべきである	1.30	1.29	1.24	1.19	1.39	1.39	1.41	1.15	1.30
(4)マスコミによる取材や報道においては、事件の客観的事実を伝えることにとどめるべきであり、犯罪被害者の心情や生活などにまで踏み込むべきではない	1.41	1.53	1.37	1.46	1.45	1.51	1.51	1.52	1.48

※「そう思う」:2 「どちらかと言うとそう思う」:1 「どちらかと言うと思わない」:-1 「そう思わない」:-2で算出(「分からない」の回答除く。)